認知症の方への接し方(例)

事例①「ものを盗られた」と言い出す

財布がなくなった! あなたが盗んだんでしょう

<本人の気持ち>

- 確かにここに置いたはず
- 自分がなくすはずがない
- 知らないうちに隠された

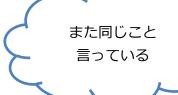


何で私ばかり疑わ れるの?

<接し方のポイント>

疑われることは、ショックかもしれません。一緒に探して、本人が見つけられるように支援し、 受け流しましょう。見つかったら「よかったね」と一緒に喜んであげましょう。

事例②何度も同じことを話す・聞く







00さんが・・・

<本人の気持ち>

- ・そのことが気になって仕方がない
- 初めて言ったのに、何で怒るんだろう?

<接し方のポイント>

認知症の方にとっては初めてのことだ、と理解してあげてください。時間があれば、初めて聞いたつもりで対応しましょう。忙しい時は後で話す時間を作ることや、さりげなく話題を変えるのもいいでしょう。